

市長見聞録



大和市長
大木 哲

市民の皆さん、こんにちは。
今回は、二つのことをお話ししたいと思います。

大和市の人口増加数 全国で第8位

少子高齢化が進行した現代の日本において、人口減少は大きな社会問題となっており、都市・地方に関係なく多くの自治体が人口減少に直面しています。そのような中で、令和3年中の市の人口増加数が、全国で第8位となりました。

総務省の令和3年「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」において、今年1月1日時点で市の人口は対前年1,939人増加しました。これは全国の1,700超の市町村及び特別区の中で8番目に多い数字となっています。また、人口増加率は0.8%で、これも県内市で2番目に高い水準です。

世代からみた人口増加の特徴としては、若い世代の転入者が多いことが挙げられます。令和3年中における社会増2,400人弱のうち、20～40代の子育て世代が約80%を占めています。市は、「子育て王国 大和市」を標榜して子育て支援策を積極的に推進し、7年連続保育所待機児童数ゼロの達成や、市立病院において365日24時間の小児救急受け入れ体制を整備するなどのさまざまな施策を行っており、こうした取り組みが子育て世代を中心に高く評価されたのだとすれば、大変うれしく思います。

これからも、「住んで良かった」と思われる大和市になるよう、魅力あるまちづくりに取り組んでまいります。

全国初 こもりびと支援条例を制定

市は、満15～64歳のひきこもり状態にある人の数を約2,300人と推計しています。こうしたかたがたに寄り添っていききたいとの思いから、かねてより「こもりびと」という呼称を使用していますが、このたび、こもりびとの支援に関する基本理念や施策を定めた「大和市こもりびと支援条例」を制定しました。

市が調査した範囲では、ひきこもりの支援に関する総合的な施策の推進と、当事者等が希望する時に必要な支援につながるができる地域社会の実現を目指すことを目的とした条例の制定は、全国初となります。

ひきこもるきっかけやその背景はさまざまですが、共通して言えるのは、当事者やその家族等にとって、周囲の理解がとて大切だということです。「健康都市 やまと」を掲げる市として、当事者や家族の気持ちに寄り添い、こもりびとに対する市民の理解を深め、関係機関と協力しながら支援を行っていくことが大変重要であると考えています。

条例の制定を機に、今後も、一人一人の気持ちに寄り添い、当事者とその家族が孤立しないよう、さまざまな側面からの支援と、施策の一層の推進を図ってまいります。

今回は、この辺で・・・

スタンドパイプ消火資機材をもっと身近に

火災発生時に市民のかたも使うことができるスタンドパイプ消火資機材(以下、スタンドパイプ)を10月末現在、市内537か所に設置しています。市は、大規模地震などで同時多発的に火災が発生し、消防車がすぐに到着できない場合に有効なスタンドパイプの周知を図っています。

コミセンにポップサインを設置



スタンドパイプの使い方をイラスト入りで案内

今月から市内20か所のコミセンに、スタンドパイプの使用方法を表示したポップサインを設置しています。ボックスの解錠や使用手順をイラストとともに分かりやすく掲載しています。ぜひご利用ください。

☎ 05779 (FAX) 26112266

スタンドパイプのVR動画などを公開中

スタンドパイプの設置から放水までの一連の流れを、360度の視界で疑似体験することが出来るVR動画を公開しています。VRゴーグルがあるかたは、ゴーグルを着用して、その場で見学しているような体験ができます。

このほか、リレー形式でつないでいく動画も同時に公開。ぜひご利用ください。



大和市公式 YouTubeチャンネル



☎ 02605314 (FAX) 2614592

更なるごみの減量化・資源化にご協力を

限りある資源を有効活用するために、捨てる前にもう一度、まだ活用できないか考えてみましょう。リサイクルできるものは「資源」として、リサイクルステーションに出してください。そして、最後まで残ったものは「ごみ」として、有料指定ごみ袋に入れて自宅前などに出してください。

■家庭系ごみ排出量、資源分別回収量の推移
令和3年度の家庭系ごみ排出量は、

令和2年度と比較して約3・1割減少し、市民一人1日当たりになると421g増でした。また、資源分別回収量は約2・7割減少しました。

「家庭系有料指定ごみ袋」の売り上げとその使い道

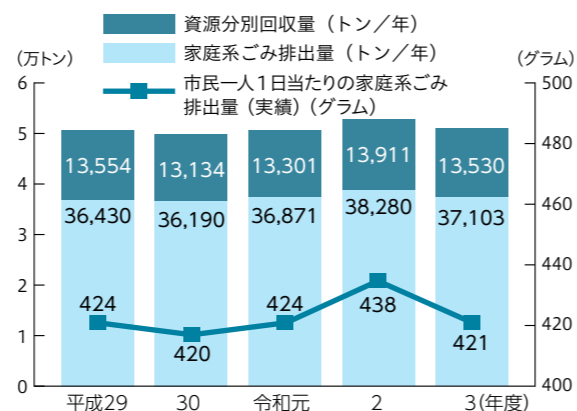
家庭系有料指定ごみ袋(以下「指定ごみ袋」)の売り上げは、全額を「ごみの減量化・資源化」に関連する事業に充てています。令和3年度の売り上げ枚数は約1,226万枚、総額で

約4億500万円でした。これは、ごみ処理経費全体の約7・25割に相当します。



☎ 02686715 (FAX) 26973

ごみと資源の回収量



新型コロナに関する相談先

※広報やまと10月号まで掲載していた「市内の新型コロナ陽性者 発生状況」は、全数届出の見直しにより、県から市町村単位での陽性者数が公表されなくなったため、今号から掲載していません。

神奈川県 新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル

☎ (0570)056774 [一部のIP電話など、左記番号につながらない場合] ☎045(285)0536

音声案内 1 無休(24時間) 2 ~ 4 平日(9:00~17:00)

- 1 発熱や咳などの症状のある人、診療可能な医療機関の案内、感染の不安、健康・医療、COCOA・濃厚接触者に関すること
- 2 マスク飲食実施店認証制度に関すること
- 3 経営相談に関すること
- 4 LINEコロナお知らせシステム、その他

大和市 新型コロナウイルス総合相談窓口

☎046(261)8009

月～金曜日8:30～17:15(祝日を除く)
発熱相談、相談先が分からない場合など

やまと24時間健康相談

☎0120(244)810

24時間365日

大和市 新型コロナ自宅療養者生活相談ダイヤル

☎046(260)5637

月～金曜日8:30～17:15(祝日を除く)

ワクチンに関するご相談はこちらへ

大和市 新型コロナワクチンコールセンター

☎046(260)0900 毎日 8:30～17:15

FAX 046(260)0917 (耳の不自由な人などの問い合わせ用)

神奈川県 新型コロナワクチン副反応等相談コールセンター

☎045(285)0719 24時間対応